



とちぎ農産物マーケティング協会

月刊情報

Vol.220
・令和8年1月号

新年のごあいさつ



新年おめでとうございます。会員の皆様には、清々しいお気持ちで新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

さて、当協会は「売れるものづくりを支援する」・「生産者と消費者の信頼関係を築く」・「優れた県産農産物を広く紹介し販路拡大に努める」との基本方針のもと、生産者や関係機関・団体の皆様と連携し、产地づくりや農産物のPR、輸出支援など、生産から流通・販売・消費までの施策を総合的に推進しています。

昨年を振り返りますと、夏季の猛暑に伴う高温や資材等の価格高騰が続くとともに、全国的な米不足が生産から販売、消費に至る様々な分野に影響を及ぼすなど、大きな変化がありました。一方で、県産いちごの販売額が312億円を超える過去最高を更新するなど、生産者や関係者の皆様の継続的な努力が着実に実を結んだ年でもありました。

このような状況の中、当協会といたしましては、生産部会活動の活性化や、「いちご王国グランプリ」、「栃木県なしグランプリ」等の開催、園芸主力品目（トマト、にら、アスパラガス）アクションプランの実現に向けた取組などにより、一層の生産振興を図ってまいりました。また、スマート農業団地化の推進や、とちぎ和牛と県産米の消費拡大に向けたキャンペーン、海外における県産農産物プロモーションなどにも積極的に取り組んでおります。

加えて、生産者と実需者・消費者との関係強化を通じて県産農産物の消費拡大を図るため、「とちぎ地産地消推進店」や「とちぎ旬彩店」の登録推進や、消費者向けの情報発信の充実等にも努めるなど、多角的に事業を展開しております。

現在は、1月から開催する「いちご主産県プロモーション」や、9年振りに本県が当番県となる「関東東海花の展覧会」の運営協力、2月の「とちぎの地産地消推進店20周年記念フェア」の準備を進めているところでございます。

今後とも、国や県の施策に的確に対応しながら、農業団体の皆様と連携し、当協会の培ったノウハウを最大限に活かし、県産農産物の生産振興とブランド向上、販路開拓等を進めてまいります。

結びに、新しい年が皆様にとって実り多き素晴らしい年となりますよう心から祈念申し上げますとともに、当協会の活動に対する一層のご理解とご支援をお願い申し上げ、年頭のあいさつとさせていただきます。

代表理事長 国府田厚志

令和7年度宇都宮市花の展覧会審査会の開催

11月15日(土)、宇都宮市の「道の駅うつのみや ろまんちっく村」で宇都宮市花き園芸組合主催の「令和7年度宇都宮市花の展覧会審査会」が開催されました。宇都宮市内の花き生産者から45点の花々が出品され、色合いや商品性などの観点から審査が行われました。

宇都宮市はユリや胡蝶蘭の栽培がとくに盛んで、会場内は色とりどりの花が並び、審査員からは「見ごたえがあり評価が難しい」といった声が数多く寄せられていました。

✿ 今年度の主な受賞者は次のとおりです。

- ・栃木県知事賞：小池 一構氏（オリエンタルユリ）
- ・宇都宮市長賞：齋藤 崇存氏（胡蝶蘭）
- ・宇都宮市議会議長賞：福田 佳幸氏（バラ）



審査会の様子



栃木県知事賞のユリ
(小池 一構氏)



令和7年度栃木県花の展覧会の開催



農林水産大臣賞のシクラメン
谷澤 清三氏 (日光市)



多くの来場者でにぎわう展示会場



✿ 今年度の主な受賞者は次のとおりです。

- | | | |
|-----------|--------------|----------------|
| ・農林水産大臣賞 | 一般鉢物 シクラメン | 谷澤 清三氏 (日光市) |
| ・栃木県知事賞 | 球根切花 八重ユリ | 小池 一構氏 (宇都宮市) |
| ・農産局長賞 | バラ | 田辺 正剛氏 (壬生町) |
| ・関東農政局長賞 | 一般切花 トルコギキョウ | 諸田 近司氏 (足利市) |
| ・栃木県議会議長賞 | スプレーギク | 蓼沼 弘一氏 (塩谷町) |
| ・栃木県農政部長賞 | カーネーション | 加藤 利文氏 (那須塩原市) |

カーネーション研究会の現地検討会の開催

12月3日(水)、当協会花き部会カーネーション研究会は、那珂川町の阿久津功(つとむ)氏のほ場で現地検討会を行い、生産者・関係機関等から11名が参加しました。

阿久津氏からは「今年は、昨年に続き暑さにより管理が大変だったが、品質は全般に良好で、立毛の姿も良くなってきた」との報告がありました。話題はもっぱら暑熱対策で、さまざまな組み合わせにより影響を最小限に抑える取り組みなどについて、生産者・県関係者で情報共有を行いました。参加者からは「さまざまな課題が共有されたことで、今後の栽培に活用できる」との声もあり、実りある検討会となりました。

今後も継続的な情報共有と技術向上を目指し、取り組みを進めていこうとの声が上がり、検討会も終了しました。



総合検討の様子



圃場風景



令和7年度栃木県花き立毛共進会（スプレーギク部門）を開催



審査の様子



圃場の様子

12月8日(月)、令和7年度栃木県花き立毛共進会（スプレーギク部門）の審査会を行いました。県内4地区から推薦を受けた6名の生産者の圃場を巡回し、生育・品質・管理状況等について審査を行いました。審査員は温室内を丁寧に巡回し、各出品者の栽培技術と品質管理の成果を確認していました。

夏場の猛暑の影響で開花管理が難しい年ではありましたが、いずれの圃場も出荷を間近に控え、温室全体が鮮やかな色で埋め尽くされていました。様々な工夫で商品価値を高める創意工夫が施されていることが伺え、甲乙つけがたく審査員の評価も難しい様子でした。

1月にはトルコギキョウ部門、2月はカーネーション部門の立毛審査を行い、3部門から農林水産大臣賞や県知事賞等が決定します。



令和7年度芳賀地方花の展覧会の開催

12月14日(日)、芳賀町の「道の駅はが」で芳賀地方花き振興協議会主催の「令和7年度芳賀地方花の展覧会」が開催されました。当日は、あいにくの天候にもかかわらず、芳賀地方の花き生産者が丁寧に管理して育てた色とりどりの花が来場者を魅了しました。

芳賀地域は、スプレーマムやシクラメン、プリムラ類などの切花・鉢花の生産が盛んな地域として知られ、今回の展覧会では47点の良質な花々が出展されました。12日に行われた審査会では、特別賞の中でも最も名誉ある栃木県知事賞に鉢物部門の桜井一郎氏（真岡市）のファレノプシスが選ばれました。

展覧会の出展品は予約販売も可能で、人気の品種は早々に完売するほどの盛況ぶりでした。

✿ 知事賞以外の主な受賞者は次のとおりです。

- | | | |
|-----------------|----------------|-----|
| ・芳賀町長賞 | 水沼 一貴氏（シクラメン） | 芳賀町 |
| ・栃木県農政部長賞 | 高橋 里子氏（スプレーギク） | 真岡市 |
| ・栃木県農業協同組合中央会長賞 | 太田 剛氏（スプレーギク） | 益子町 |

栃木県知事賞
(桜井一郎氏)

観覧風景

とちぎの花でスマイルアップ in NHK（12月分）

12月は、これまでになかった神秘の青色に咲くシクラメンと花が上向きに咲くシクラメン、フリルが入った花びらが可愛らしいバラ、宇都宮白楊高校の生徒さんが、県内産のバラやストック、カーネーションを用いて、華やかさとぬくもりを感じさせるアレンジメントに仕上げた作品、さわやかなライムグリーンの花色が魅力のシンビジュウム、4品目の花等を紹介しました。

◇ NHK総合テレビ 毎週金曜日 「とちぎ630」（18:30～19:00）

12/5 シクラメン
澤田 浩孝氏（那須塩原市）12/12 バラ
葛生 繁氏（栃木市）12/19 アレンジメント
(宇都宮白楊高校)12/26 シンビジュウム
松島 清文氏（鹿沼市）

✿ 令和8年1月の県産花きの紹介は、以下のとおりです。

- 1/9 (金) コリ 塩谷南那須地区
- 16 (金) 高校生（小山北桜高校）によるフラワーアレンジメント
- 23 (金) クリスマスローズ 那須地区

宇都宮市で「アスパラガス生産振興大会」を開催

12月11日(木)、宇都宮市の栃木県総合文化センターにて、「アスパラガス生産振興大会」が開催され、県内各地から約120名の生産者や関係者が集まり、アスパラガスの生産技術や今後の展望について情報交換を行いました。

この大会は、栃木県が進める「園芸大国とちぎづくり」の一環として、アスパラガスの生産力向上を目指す「アスパラによきによき本州No.1運動」の取り組みの一部です。

始めに、酪農学園大学の園田氏による講演では、高畝（たかうね）栽培による収量向上や排水性向上などのメリットが紹介され、また、県外の事例として、長崎県JA壱岐市の松嶋氏からはIoT技術を活用した各種事例が紹介されました。最後に、県経営技術課の後藤氏が夏場の高温による品質低下を防ぐための暑熱対策の事例を紹介しました。

今回の大会には県内の主要な産地の生産者が参加し各種の情報を共有できたことで、今後の生産拡大と品質向上に繋がることが期待されます。

また、大会終了後は参加者の多くが参加し懇親会も開催され、各地の取り組み等について情報交換が行われ、有意義なものとなりました。



開会あいさつ
(生産振興課 後藤課長)



酪農学園大学
園田氏の講演



長崎県JA壱岐市
松嶋氏の講演



懇親会の様子

特産部会こんにゃく専門部会役員会を開催

12月15日(月)、当協会特産部会こんにゃく専門部会は、栃木県JAビルで役員会を開催し、生産者・JA・関係機関等計14名が参加しました。

今回は、昨年開催された令和7年度こんにゃく立毛共進会の表彰式や、生産流通改善研究会、こんにゃくのPR等の内容について検討を行いました。

その中で、本年2月に開催予定の生産流通改善研究会では、今年度は酷暑等、近年の気象状況がこんにゃくの栽培に大きく影響していることから、群馬県農政部の担当者を招き、その実態と対応策など「こんにゃくの栽培技術」に関する情報を提供いただくことを検討しました。この生産流通改善研究会は、令和8年2月9日(月)に本JAビルで開催する予定としています。

また、こんにゃくのPRに関しては、昨年度同様、県内の学校給食に関わる栄養士の方々に対し、栃木県の特産物（こんにゃく、かんぴょう）を改めて紹介することにより、学校給食での利用拡大を図るよう検討しました。実施の時期は令和8年2月を予定しています。



特産部会こんにゃく専門部会
小幡部会長の挨拶



とちぎの食肉まつり2025



12月6日(土)・7日(日)、宇都宮城址公園にて、とちぎの食肉まつり2025が開催されました。

ブランド黒毛和牛「とちぎ和牛」をはじめ、栃木の絶品お肉が大集合し、バーベキューを楽しむ方々で、会場内はジューシーなお肉の香りに包まれていました。

その他、無料試食会・ドキドキのタイムセール・お肉が当たる抽選会や、ステージイベントでは、フレッシュメイトも参加しお肉当てクイズで会場を盛り上げ、県産のお肉を楽しめる一日でした。



「Fraise et rose rouge(フレーズ・エ・ローズルージュ)」開催

リーガロイヤルホテル東京 ～赤いバラと黒いとげに彩られた苺のアフタヌーンティー～



リーガロイヤル東京では、2026年1月～5月の5ヶ月間を前・後半に分け、異なる2つのテーマで「苺のアフタヌーンティー」を開催します。

前半の1月5日（月）～3月15日（日）のテーマは「苺と赤いバラ」。魅惑的に装飾された「Fraise et rose rouge (フレーズ・エローズルージュ)」。



苺は、酸味が少なく甘みが際立っている栃木県産『とちあいか』が使用されています。スイーツは、さっぱりとした苺のジュレと洋梨とマルメロのピュレで味に深みを出した“ムース”や、“ロールケーキ”、“タルト”をはじめ、軽食やスコーンでも、ひと品ごとに異なる食感と味わいで、思う存分とちぎのいちご「とちあいか」が楽しめます。

また、通常は「本日の苺」として『とちあいか』を素材のままご提供していますが、「リーガロイヤルホテル東京の苺の日」として定めた特別な日に当協会では、『とちあいか』に加えて、大粒でジューシーな『スカイベリー』、まろやかな食感と甘さの白い苺『ミルキーべリー』、幻の苺『とちひめ』の計4種類を提供しています。栃木県産「いちご」をたっぷりと楽しんで頂けます。

ぜひこの機会に、県産の美味しい「いちご」で、優雅に華やかなひとときをお楽しみください。



「とちぎの地産地消推進店20周年記念フェア」開催!!

デジタルスタンプラリーで栃木県産のうんまいもんを当てよう☆

当協会では、「とちぎの地産地消推進店」制度の創設から20周年を迎えるにあたり、県民の地産地消への理解促進と、県産農産物の消費拡大を図る記念事業として、『とちぎの地産地消推進店20周年記念フェア』を開催します。

このフェアは、地産地消にご協力いただいている飲食店・観光地や小売店及び直売所と連携した、お客様が応募出来るプレゼント企画デジタルスタンプラリーフェアです。

この機会にぜひ！『とちぎの地産地消推進店』をご利用いただき、とちぎの美味しいがいっぱい詰まった素晴らしいとちぎの農産物をご堪能下さい！

フェア期間：令和8（2026）年2月1日（日）～28日（土）
 対象：とちぎの地産地消推進店登録店
～お問合せ先～ 事業推進部（船越・安齋）Tel : 028-616-8787



「とちぎ和牛贅沢キャンペーン」開催中!!



当協会では栃木が誇るブランド牛「とちぎ和牛」の認知度向上と消費促進を目的に、12月8日(月)から『とちぎ和牛贅沢キャンペーン』を開催しています。

この機会にぜひ、県内の様々な飲食店や精肉店、スーパーで「とちぎ和牛」を楽しんでいただき、今だけの特別なプレゼントをゲットしてみてください☆

詳細はこちら /



-新規とちぎの地産地消推進店-

店舗名	住所	電話番号	ホームページ	代表者
JAかみつが 森友直売所スマイル館	日光市森友923-3	0288-25-5050	https://jakamituga.jp/	店長 大島 一秀
JAかみつが 落合直売所	日光市文挾423-3	0288-27-2662	https://jakamituga.jp/	店長 吉橋 由美子
JAかみつが 小林直売所	日光市小林2805-1	0288-26-8411	https://jakamituga.jp/	店長 山崎 早苗
なすのマルシェ	那須塩原市下厚崎200-4-3	0287-74-3715		会長 高根沢 克
JAはが野 井頭フレッシュ直売所(あぐ里つ娘)	真岡市上大田和3006	0285-81-1141	https://www.ja-hagano.or.jp/	店長 谷口 勝利
JAはが野 真岡フレッシュ直売所	真岡市田町1364-1	0285-83-9545	https://www.ja-hagano.or.jp/	店長 平井 貞夫
JAはが野 益子フレッシュ直売所	芳賀郡益子町塙527-6	0285-72-8768	https://www.ja-hagano.or.jp/	店長 西谷 弘
JAはが野 友遊直売所	芳賀郡芳賀町祖母井842-1	028-677-6466		店長 添田 三夫
グリーンセンター農産物直売所	小山市乙女3-7-36	0285-45-4089	https://www.ja-oyama.or.jp/store/	中村 拓夢
のぎ松原大橋直売所	下都賀郡野木町友沼4954-1	0280-57-4721	https://www.ja-oyama.or.jp/store/	真瀬 剛利
四季彩農産物直売所	下野市石橋531-3	0285-53-2220	https://www.ja-oyama.or.jp/store/	高山 英夫
国分寺農産物直売所	下野市小金井5-22-2	0285-40-8511	https://www.ja-oyama.or.jp/store/	癸生川 武
よらっせ桑農産物直売所	小山市扶桑1-4-13	0285-21-2816	https://www.ja-oyama.or.jp/store/	癸生川 武
農産物直売所あぜみち 駅東店	宇都宮市中今泉2-10-23	028-680-5031	https://minnano-azemichi.com/	代表取締役 林 書緯
農産物直売所あぜみち 上戸祭店	宇都宮市上戸祭町3031-3	028-680-4217	https://minnano-azemichi.com/	代表取締役 林 書緯
農産物直売所あぜみち 西川田店	宇都宮市西川田町287-1	028-678-2398	https://minnano-azemichi.com/	代表取締役 林 書緯
農産物直売所あぜみち 滝の原店	宇都宮市滝の原3-1-1	028-632-5431	https://minnano-azemichi.com/	代表取締役 林 書緯
農産物直売所あぜみち 鹿沼店	鹿沼市千渡1754-5	0289-74-7030	https://minnano-azemichi.com/	代表取締役 林 書緯
JAグリーンインターパーク直売所	宇都宮市砂田町526	028-656-1212	https://life.ja-group.jp/farm/market/detail?id=1775	店長 川出 史子
JAグリーンかみかわち直売所	宇都宮市下小倉町1218	028-674-2711	https://life.ja-group.jp/farm/market/detail?id=1776	店長 峯田 力
パセオえきの市場内JAうつのみや農産物直売所	宇都宮市川向町1-23 パセオ内	028-627-8438	https://life.ja-group.jp/farm/market/detail?id=672	店長 中村 高志
上三川いきいきプラザ農産物直売所	河内郡上三川町上蒲生127-9	0285-55-1515	https://life.ja-group.jp/farm/market/detail?id=1941	店長 野澤 敬一

沢山の店舗様にご登録いただきました!どうもありがとうございます!!
お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください☆

1月の予定

- | | | |
|----------------|----------------------|------|
| 8日(木) | トルコギキョウ立毛共進会 | (県内) |
| 13日(火) | 令和7年度「とちあいか」食味コンテスト | (市内) |
| 14日(水) | 令和7年度にら生産振興大会 | (市内) |
| 18日(日) | いちご王国栢木記念イベント (PR参加) | (市内) |
| 18日(日)～19日(月) | 広島男子駅伝 (PR参加) | (県外) |
| 19日(月) | なしグランプリ表彰式 | (市内) |
| 30日(金)～2月1日(日) | 第74回関東東海花の展覧会 | (都内) |

一般社団法人 とちぎ農産物マーケティング協会 (令和8年1月発行)

TEL: 028-616-8787 FAX: 028-616-8715

<http://www.tochigipower.com/> 「カラダにとちぎ」で検索